



WASEDA UNIVERSITY NANOTECHNOLOGY FORUM

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム

活動報告



早稲田大学ナノテクノロジーフォーラムとは

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム（略称 NFM）はナノテクノロジーに関する産官学の連携を推進する「場」として誕生しました。早稲田大学のナノテクノロジーおよびライフサイエンス研究の拠点であるナノ・ライフ創新研究機構を母体とし、研究機構の研究所員らとの共同研究等により連携を進める会員企業を中心に構成され、各種勉強会や交流会を開催しています。各種プログラムの開催とコーディネーションを通じて、早稲田の人材や先端研究を幅広く会員の皆様にご紹介し、連携の促進、研究成果の還元、次世代を担う人材の育成を目指し、活動を行つて参ります。

活動のご報告

分科会ワークショップ、講演会

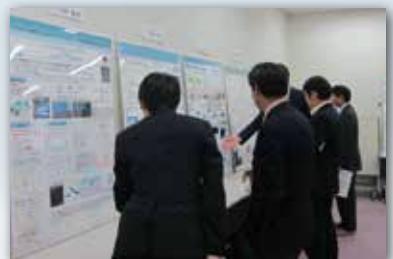
NFMでは5つの研究分野（『健康・医療』『環境・安全』『クリーンエネルギー』『グリーンエレクトロニクス』『加工・計測・分析』）について広く会員企業の皆様にご参加いただけるワークショップ、講演会を開催しています。直近では2015年度に『健康・医療』分野、2016年度に『グリーンエレクトロニクス』『クリーンエネルギー』分野で開催しました。いずれも最新の技術動向から学外の企業人による事業展開まで、产学研それぞれの立場からバラエティに富んだ先端研究・事例が紹介され、参加者からは“社内の若手研究者も同席させたい”という意見も聞かれました。また、ワークショップでは、ナノ・ライフ創新研究機構に関連する研究室の学生によるポスターセッションも行いました。各研究室の最新の研究活動の一端がうかがえる機会にもなっています。

- 2016年3月14日 第1回分科会ワークショップ
「健康・医療分野研究の現状と今後」（参加者：97名）
- 2016年12月16日 グリーンエレクトロニクス分野特別講演会
「道なき道を行くのも面白い—超低レイノルズな世界で遊ぶー」（参加者：44名）
- 2017年3月7日 第2回分科会ワークショップ
「エネルギー利用と蓄電池に関して」（参加者：86名）

会員企業による技術紹介

2016年度初の試みとして、ショートプレゼンテーションとポスターセッションにより会員企業の最新の技術をご紹介頂きました。企業の方から学生・教員に事業内容や研究内容を直接ご説明頂く機会となり、企業と大学、双方にとって、とても良い情報交換の場となりました。特に学生にとってはキャリアプランを考える上で良い刺激となったようです。企業の方からも“学生と話ができる良かった”等、好意見が多く聞かれました。

- 2016年11月2日 （参加者：107名、参加企業：16社）



WASEDA UNIVERSITY NANOTECHNOLOGY FORUM

出張講演

早稲田大学の教授陣が直接会員企業に出向き、最新の研究成果などの講義を行っています。“企業研究者の研究開発意欲の向上につながった”“研究方法で困っていることへのアドバイスがもらえて良かった”等の感想もあり、大変好評です。是非この研究者の話を聞きたい、こういう分野の専門家の話を聞きたいというご要望がありましたら、遠慮なく事務局までお申し出ください。会員企業各社への出張講演をきっかけに、共同研究・受託研究へと発展し、産学協働で社会貢献につながることを期待しています。

- 2016年10月5日 「電池開発の歴史と成功と失敗」／津田信吾(ナノ・ライフ創新研究機構／研究院客員教授)
- 2017年5月30日 「ダイヤモンド中単一NV センターを活用した核スピニ計測」／谷井孝至(理工学術院教授)



企業見学会

会員企業の皆様の事業経営の参考に供し、併せて学生に事業会社見学の機会を提供することを目的に、年に2回の目安で実施しています。同分野の研究者同士で見学を行うことで、それぞれの場面で活発な質疑応答がなされ、名刺交換なども行われていました。学外の研究施設を見慣れない学生にとっては、今後のキャリアを考える上で良い参考となっています。

- 2016年5月19日 国立研究開発法人 海洋研究開発機構(JAMSTEC)
横浜研究所(参加者:51名)
- 2016年10月14日 日本電子株式会社 本社昭島製作所(参加者:28名)
- 2017年5月26日 国立研究開発法人 物質・材料研究機構(NIMS)
千現地区、並木地区(参加者:34名)



企業若手人材 交流・勉強会

2017年度の新たな試みとして、会員企業の若手社員に対し、勉強と幅広い人脈作りの場を提供することを目的とし開催しました。技術開発から会社経営の話題まで、講演とグループ討議を組み合わせた交流・勉強会です。日頃の業務や自社で抱える課題等について、他社の方との意見交換は大変貴重な機会となり、有意義なディスカッションができたようです。

■ 2017年6月14日、28日、7月12日(全3回)(参加者:13社18名)



その他セミナー

2017年度には早大モビリティ研究会の共催を得て、モビリティ社会や技術に関するセミナーを開催しました。社会の様々な面での未来予測から始まり、自動運転の技術と進歩の動向を踏まえた将来展望、そして今後の自動車技術の可能性などの講演がなされ、来場者と活発な質疑応答がなされました。ナノテクノロジー技術の具体的出口として“モビリティ”を捉えることのできたセミナーとなり、参加者にとって、今後の方向性について理解を深める機会となったようでした。

■ 2017年6月23日 モビリティ特別セミナー
「モビリティ社会とモビリティ技術の将来展望」(参加者:76名)



メールマガジン

2016年度より会員企業に対する情報提供を充実するため、ナノ・ライフ創新研究機構で活躍する研究者を紹介するメールマガジンを発行しています(6回/年)。メールマガジンをきっかけに、会員企業の皆様とより一層深い産学連携活動の構築ができるることを期待しており、今後も継続して発行していく予定です。



お問い合わせ

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム事務局

〒169-8050

東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学 9号館 355室

E-mail : nano-forum@list.waseda.jp

Tel : 03-3203-4364 Fax : 03-5286-9830

URL : <https://www.waseda.jp/inst/nanolife/nanotechnologyforum/>